

後輩たちへ 見ぬ まだ

九州大学
20年連続現役合格実績
※前身の数学教室時代の実績を含む

82/100

進研模試・高2数学・12月返却
筑紫丘高校普通科2年生会員

81/100

進研模試・高2数学・12月返却
筑紫丘高校理数科2年生会員

99/100

進研模試・高1数学・12月返却
修猷館高校1年生会員

95/100

進研模試・高1数学・12月返却
修猷館高校1年生会員

92/100

進研模試・高1数学・12月返却
筑紫丘高校理数科1年生会員

83/100

進研模試・高1数学・12月返却
福岡高校1年生会員

79/100

進研模試・高1数学・12月返却
九州産業高校1年生会員

学年がない画期的な理数専門塾

検索

福岡チャータースクール

お電話でのお問い合わせは 092-845-9981

平成29年度生
入塾相談会(2/2、4、11、16は18:00~授業内覧会開催)
1/15(日)22(日)12:00~
2/2(木)4(土)11(祝土)16(木)17:00~

※一心不乱に勉強に励み、自己克服するレギュラーコースの生徒の様子を見に来られる保護者の方が最近増えました。

進研模試・高2数学・12月返却
筑紫丘高校普通科2年生会員

進研模試・高2数学・12月返却
筑紫丘高校理数科2年生会員

99/100

進研模試・高1数学・12月返却
修猷館高校1年生会員

95/100

進研模試・高1数学・12月返却
修猷館高校1年生会員

92/100

進研模試・高1数学・12月返却
筑紫丘高校理数科1年生会員

83/100

進研模試・高1数学・12月返却
福岡高校1年生会員

79/100

進研模試・高1数学・12月返却
九州産業高校1年生会員

FCS [v3.7] 新中学準備講座 高中数学予習 講座要項一覧

※中学準備講座は英語（フォニックス）と数学予習を2月第一週より開催

※中学準備講座・予習講座は公立・私立・国立中進学先にかかわらず中学内容を先取りできる講座です

※高校準備講座は数学予習FとUの二クラス。Fクラスは2/4から（推薦入試組、超難関私立高校組はFクラスで内定・合格日から随時参加対応します）、Uクラスは公立入試後の3/11から開講（付記・英語については文法を体系的に学ぶ講座を計画しています）。

※いずれも3月いっぱいまで開講し、中学、高校での学習に耐えられる学力を身につけます。

※4月より通常授業コースに引き続き参加できます。

※受講料、他、詳細はHP、もしくは、入塾相談会でお尋ね下さい。

※過去、ラサール、灘中高進学者の先取りもお手伝いしています。カスタマイズしますのでご連絡を。

高校数学 予習講座【Fクラス】

開催日●2/4(土)18:00~19:30(4/1まで計9回)

会場●ももちパレス3F

要項●久留米附設高校、久留米附設中学3年生の教材である青チャート数I Aを解き潰します。

三角比→二次関数→因数定理と進みます（その様子はYouTubeに毎年アップロードしてご覧頂けます）。

昨年は本カリキュラムに修猷館高校推薦合格者、筑紫丘高校理数科推薦合格者、ラ・サール高校進学確定者と共に筑紫女学園中学、西南学院中学2年生（当時）同1年生（当時）が参加しました（教材は別途準備）。

大濠中、久留米附設中を除き、福岡都市圏の中高一貫校は中3一学期から高校数学が始まらず、進度が揃いません。そのため、中学受験に熱心な大手学習塾すら対応（クラスが）できませんでした（縮小激減し、個別か映像へ）。

今年は選択制でしたが、FCSの中学生コースで先取りした中学2年生（1年生）にも本Fコースへの参加の門戸を開けたところ、左記の成績を取る修猷館、筑紫丘高校1年生と遜色のない答案を書ける中学生が出てきました（FB参照）！

「定期は自分で対策しますから、高校数学の予習をこの子に教えて下さい」西南中は進度が違い中学数学が終わってないからと電話口でお断りしたのですが、親子3人で教室にお越しになられ、入会。そして、因数分解から見た時、彼は中2後半。その後、東大に現役合格（首席卒）。

在籍校、出身校で隔てる事なく新高校1年生、新中学3年生に高校数学を導入する講座です（そのための知的スタミナは受験、Jコースで身につけて来て下さい）。

フォニックス 中学英語準備 講座

中学時代に高校1~2年レベルの英語を習得

そのためには中3で英検二級取得を目指す妥協のない英語講座

『プロGRESS』を徹底学習

まずは『フォニックス』で発音から

開講日●2/5(日)17:30~18:50 開講(3/26まで計8回)

会場●FCS藤崎本館

要項●これから英語を学ぼうとする小中学生は、まず、2月から2ヶ月間、集中的にフォニックス(アルファベットの読み方、連なりの読み方、仕組み)をまなび、音を聞き、読み、書き取る初歩的な訓練を行います(4技能英語対応)。

小学生はローマ字ベースで英語を理解していますが、この癖を直し英語を英語として理解できる(発音記号なしで英語が読めるようになる)訓練を積んでいきます。

4月からは中学英語SコースでプロGRESSを教材に使い英語の学習を継続する事も出来ます(英語成績、附設1位、西南1位。結果も伴う4技能英語コースです)。

公立中や公立中に準拠する教材を使用する私立中の子でプロGRESS(ホンモノ)の英語を学びたい方、学ばせたい保護者にとって本講座はかけがえのない選択肢です。

※主宰者より~Sコース英語は漫然と通う「塾」とは違い、ピアノ、スポーツ等の習い事のように日頃の練習を怠らない覚悟を参加者に求める講座です。

中学数学 予習講座

開催日●日曜朝、月曜夕方、火曜夕方、土曜夕方(HP参照)

会場●FCS藤崎本館

要項●2月1週目から中学の教材をとことん解きます。

今年から、本コースは大幅に変わりました。

新1年生だけ集めた講座にせず、J数学が開講している全日程(日・月・火・土)で中学校の教材(附設ならAクラス、大濠なら体系数学、公立なら有名塾教材)をどんどん先取り(先輩達と一緒に)解いて行く講座になりました(休んでも他の曜日に参加できます。週に何回も予習する子もいます。席が許す限り構いません)。

1年生の教材が終わったら、2年生の教材を発注します(実費負担。解答解説もおつけします。家でも解けるよう便宜を図ります)。

ここまで書くとお分かりになられるかと思いますが、一斉授業形式は取りません。分からない問題は随時、板書をして、共有して行きます(無駄の排除・高校数学Rコースと同じ)。

「受験が終わって羽根を伸ばさせてあげたい」と思われている親御さん、ご家族には不向きな講座かもしれません。

「何故、あの時、勉強していたんだろう(久留米附設中学校3年生100番台・当時)」

もの心つく前に、進めるだけ、進め、貯金を作っておきましょう。

「先生、自分には勉強しか取り柄がない、だから頑張るしかない(先の附設OB、高校2年時での名言。その後、熊本大学医学部医学科現役合格、現在医師)」

FCS 中学生コース 通常授業【新シーズン】 要項一覧

※中学内容（高校受験）を毎週1回、月計4回授業。

※一講座（一科目）から受講可。

※形式は予習塾（中学内容の速習）で少人数集団授業（大学院のゼミ形式）。試験前は復習。学年はなく（小学生の参加も妨げません）、生徒が学びたいだけ、先に解き進める画期的な講座。

※英語は指導要領改訂に伴い、四技能英語対応のSコース（プログレス～久留米附設中教材～使用。小学生も参加可）。

※数学は学校で配布された「Aクラス（久留米附設）」「高校への数学（久留米附設）」「体系数学（大濠）」をそのまま使用。だから無駄がありません（公立中組は塾教材で進めます）。中2三学期2月から高校数学予習講座（高校数学Rコース）に持ち上がり（個人差、入塾時期、受験校の出題傾向により、公立入試直前までJコース在籍選択可）。

※理科は8カ年分の入試問題（公立・久留米附設）をベースに教えるJコース理科と中高ボーダレスのRコース物理、Rコース化学が開講。

Jコース 数学

■Jコース数学要項

◆学年に関係なく中学数学を速習できる画期的講座

Rコースに転塾して来た修猷館高校1年生が「これ去年習いました。でも『そうなるから』で、どうしてそうなるかを今日初めて知りました」と答えました。

多くの塾、塾教材は未だ新課程数学に対応できてないのでしょうか。脱ゆとり教育で中学数学と高校数学の境界は小さくなりました（幾何・データ・整数・確率）。

FCSは元々修猷館高校等現役高校生対象の予習塾です。だから、高校数学に全対応できる講師陣が標準。その彼らが中学数学を教えています。

FCSの特長は「学年のない」指導です（中1でも中23、高校の数学が学べます）。全国の「速習」塾の先駆けにもなっています（塾関係者、学校関係者からの問い合わせ、視察もあり、類似する塾が全国にできています）。

ただ「FCSのやり方を導入したら、子ども達は面白いように先取りができる。でも、そのあとが心配だ。『速習』が終わった後は（我々は）どうしよう？」

福岡にも「速習」を行う塾があるようですが続きません。それは先の証言のように「技量（人材）不足」です。

修猷、附設生に教える事ができる先生（スキルの高い人材）を使って、中学数学を「速習」してみませんか？

会場●FCS藤崎本館／詳細●時間割他、HPへ

◆復習を希望する方は定期考査前に行きます。久留米附設中生が購読する「高校への数学」にも対応。

◆小学生の参加可。◆難関私立高校受験対応。

S（小・中学生）コース 英語

■Sコース英語要項（教材にプログレス使用！）

開催日●日曜日17:30～18:50（初級）

19:00～20:20（中級）

20:30～21:50（上級）

会場●FCS藤崎本館（早良区役所正面）

■主宰者からのメッセージ「Sコースの英語とは」
大学入試改革に即応した英語講座の決定版

S英語はプログレスに精通した先生に登壇頂いています。久留米附設中学、福岡雙葉中学の英語進度も理解し、四半世紀近いキャリアを誇る先生が指導します。

一流海外大学留学指導にも通じ、文部科学省が目指す、グローバル英語（聞く、読む、話す、書くの4技能統合型言語活動）が身につく最新英語講座です。

■中高ギャップの解消、BOOK3＝センターレベルだから
久留米附設1位（中2）、西南学院1位（中2）！

久留米大附設の生徒が圧倒的な合格実績を誇る秘密は？入試問題を見て頂ければ一目瞭然です。公立高校、市内の私立高校は限られた単語でしか問題は作られてませんが、附設は大学入試センター並の語彙、英語のスキルを求めています。本講座は中学英語の枠にとらわれず、経済界が求める英語力を中学生に身につけさせる講座です。

Jコース 国語

■Jコース国語要項

◆『生徒それぞれの“個”を尊重し、客観的且つ論理的
に文を分析する力を育てる』

指導は、まず20分程度の高校入試レベルの漢字テストから始まります。その後、長文演習と解説の授業を行います。授業は生徒さん各自のペースを大事にしつつ、必要に応じて、タイミングを見計らいながら解説を施すという形で進められます。

長文指導の目標は、自分のフィーリングに頼らず、根拠に基づいて解答できるよう、客観的に文章を読むことができる力を養成することです。記載された一語一語を大事にして、自分の思いを勝手に入れず、論理的に分析する能力を育てていきたいと思っています。

また、高校入試の対策も兼ねて作文練成も行っています。単に字数を埋めるだけの点取り作文ではなく、内容の濃い文章を書けるようになることも目標に掲げています。教室の雰囲気は大変穏やかです。学校で解からなかったことも含め、気軽に質問・相談できる空気を作っています。

国語の問題に対する解釈は、確かに人さまざまかもしれませんが、解答が解答であるための根拠は必ずあるものです。その根拠をどのように探したらいいのかということも含め、時には討論になることもあります。答を答として押し付けても力は向上しません。生徒の意見は意見として一旦は受け入れ、その後、自分の解答が本線から脱落していることを、気付いてもらえるような指導を目指して努力しています。

会場●FCS藤崎本館／日時●毎週水曜日20:10～

Jコース理科 Rコース物理・化学

■Jコース理科要項

●毎週土曜日18:20～

●FCS藤崎本館（早良区役所正面）

●新シーズンスタート／1月、2月は中学物理分野(新中学生の中途入会歓迎)

■Rコース化学・Rコース物理要項

●毎週金曜日19:10～／20:40～

●FCS藤崎本館（早良区役所正面）

●要項

■二つのコースの違い

Jコースは過去8年分の公立（福岡県）入試問題（＋適宜附設入試問題）をベースにテーマ毎に授業するコース、Rコースは物理もしくは化学を学ぶコースです。

よって、公立入試を最終目標にするならばJコース。公立入試にこだわらない（中高一貫・超難関私立高校受験）ならRコースと言った方が分かりやすいでしょう。

■どこの塾も同じ事をやっているから・・・

これまで、公立入試で高得点を取るためには塾教材を「やる」事が近道だとJ理科（塾）の役割を説明してきました。塾教材（塾というシステム）がまさに60/60点を取るための人知を駆使した「攻略本」だからです。

■待望！攻略法を編み出せる人間を創る講座

すると・・・「うちの子をその攻略法を編み出せる子になる授業をしてくれませんか」と問い合わせがありました（我々が昔やっていた事を知っている？）。

そこで、公立入試8年分の問題を単元毎に分解。単元毎の講話→書き取り→授業後にノートまとめ。次回授業前半に前回の講話の完全記述試験（生徒が単元を記述表現できるようにする）→講評。後日、入試問題を解かせる。

普通の塾では最後のサイクルだけをやっていて、スキルの高い先生であればそこで理科の現象やしくみの説明ができます（楽しい授業）。

この講座ではそのスキル部分を前面に出し、生徒にまとめさせる、という福岡では類の見られない講座です（数学のような計算練習が伴う物理、化学分野はまとめに留まらず錬成をさせます）。

■理科にはものごとを整理まとめる要素が満載

ところで、公立入試（＋久留米附設入試問題）をゴールに理科をゼロから教える事が出来る（語れる）先生は福岡には皆無です（大手は教材を流すだけだし、数少ない個人塾の塾長もだいたい文系出身で理科は専門外）。

よって、この船（講座）は福岡のどこの塾にも見ない革新的な講座になるでしょう（首都圏にはゼロから探求できる講座がありますが・・・）。

尚、高校受験がない中学生はRコース物理、化学を履修する事をお勧めします（中学受験の理科の入試問題と公立高校入試のそれを見比べて下さい。全く同じか、それ以上の内容である事に気づかれるでしょう。灘中学校、久留米附設中学校では理科～化学は「モル」で習うのです）。

Jコース 社会

■Jコース社会要項

●毎週水曜日19:00～

●新シーズンスタート／1月は旧石器時代、歴史の基本知識(年号、世紀)、2月は縄文時代～（月初から参加できます。新中学生の中途入会歓迎）

●主宰者推薦図書／岩波新書日本の歴史〈上〉井上清著

●FCS藤崎本館（早良区役所正面）

■自ら情報を発信する全く新しい社会の授業

「成功する人としらない人、その違いは何でしょう」

人生において成功する人は共通してあるものを持っています。それは「発信すること」です。

自分の計画、思いを上手く発信することはこれから先とても重要視されます。

そこでFCS中学社会の講座では学習したことを作文用紙にまとめる事を月に1度行います（ほぼ単元毎）。

■「答練」意識した「プロ生徒育成」

地理、歴史、公民すべてにおいて社会は普通の塾ではひたすら覚えることが多いです。

確かに覚えることは、受験において人生においても大切なことではありますが、より効率的に楽にこなすチカラも大事です。

理解をし「なるほど！」と知識の点と点を結ぶことができれば、楽にたくさん覚えることができます。

FCSでは、生徒自らが理解をし、人に社会を語るこのできるような授業を目指します。もちろん、暗記は欠かせないものであるため、記憶を定着させるにはインプットしたものをアウトプットすることが重要です。よって、覚えたことは問題を解くことでアウトプットしましょう。

■なぜ？に興味を持つ子、理由を追い求める子を募集

先日、中部地方の地理の授業をしました。

子ども達は山陽地方山陰地方の2区分に分けて呼ぶものの他に、四国地方を合わせて気候区分として山陰地方、瀬戸内地方、南四国地方の3区分に分けて呼称するものがごっちゃになって混乱していました。

まとめる事への経験値がある子なら、それぞれの気候区分、風向や地形を重ねて考え、そして名前の漢字を照らし合わせる事で、暗記する以前に自ずと頭に入りますが、まだ、素養が育まれていない子だと、いくら勉強しても情報をまとめる事ができません（そのまま成人し、自分の考えを文字に起こす事ができない大人になって行くのです。勿論、点数も取れません）。

地理でたとえるなら、地形発生の理由、名前の由来などに興味を持つような「地理」「歴史」「公民」で理由を追い求める子の参加を歓迎します。

